

埼玉大学教職大学院 Q&A

お寄せいただいた質問への回答集

Q. 埼玉大学教職大学院ではどのようなことが学べ、どのような研究ができますか。

A. 修了生がどのようなことを学び、研究しているかという情報は、教職大学院 HP の課題研究報告書 (<https://www.saitama-u.ac.jp/edu/grad/master/report/>) に掲載されています。ぜひご覧ください。

Q. 現役の教員の方々と新卒同士の交流や勉強の機会がありますか。また小学校や中高各教科等の他プログラムを学んでいる学生との交流の機会が多いでしょうか？

A. 1 年次に履修する必修の共通科目など、多くの科目で現職教員や他のサブプログラムの学生と交流ができます。

Q. 埼玉大学の教育学部から進学する学生がほとんどでしょうか？

A. 本学教職大学院は他大学の学生も多く在籍しています。新卒の大学院生のうち、3 人に 1 人は他大学の学生です。

Q. 大学で教育実習に行っているにも教育実習はあるのか

A. 埼玉大学教職大学院では、教職免許を保有している学生向けの、教育実習よりも深い教職への参加である「**実地研究**」を履修します。一年次は 16 日間、二年次は 24 日間の実地研究を実施し、学校の教育活動全体について総合的に体験します。
学部時代の実習だけでは、教諭となって現場に立つのが心許ない、もう少し実習で経験を積みたいと思って進学してくる学生もいます。教職大学院生は 1 年次の実地研究を経て、2 年次は前期にある実地研究を行いながら別の大学で非常勤講師として教壇に立つ場合も多いです。

Q. 1年次から学校に実習との事ですが、特別支援プログラムの中で、重度重複障害や院内学級へ行くことはできますか。

A. 学校における実習科目である実地研究では、原則学校教育法的一条に定める幼・小・中・高・特支学校、いわゆる一条校とよばれる学校で行っています。ご質問のことについては現在検討中です。

Q. 留学生向けの入試はありますか。

A. 現在、留学生向けの入試は実施しておりません。日本国の教員免許状(1種もしくは専修)を保有もしくは今年度中に取得予定であれば受験は可能です。詳細は学生募集要項2頁をご確認ください。

Q. 他大学(他県)から埼玉大学大学院を受ける際、不利になることはありますか？

A. 他大学からの受験で不利になることはありません。他大学、他県から受験する方は毎年多くいます。

Q. 新卒の大学院生はどのくらいいますか？

A. 現在、新卒の院生が7割~8割、現職教員等の院生が2割程度在籍しています。

Q. 専修免許状は一種免許状とどのような違いがありますか。
専修免許状を取得するメリットはありますか。

A. 専修免許状は1種免許状より上位免許で、区分として一種免許状は大学卒業相当であるのに対し、専修免許状が大学院修了相当となります。
専修免許状を取得すると、専門性の高い教員であるという証明になります。

Q. 働きながら通えますか。

A. 現在、夜間開講や休日開講は行っておりません。一定の勤務年数がある現職教員等は、派遣制度・大学院休業制度等を利用して身分を保有したまま入学し、短期履修制度の申請で一年間での修了も可能です。

Q. 教育学部窓口での過去問の閲覧は、説明会の日でも可能でしょうか。

A. 教育学部支援室窓口の開室時間であれば、過去問の閲覧は可能です。

(過去問閲覧可能時間：平日 9：00－16：30)

なお、一般選抜等の筆記記述分の過去問は3年分 HP 上にアップしています。ただ、年度によっては受験生がいなかったり、募集をしていなかったりするサブプログラム分はありません。また、口述試験の過去問題はありません。

Q. 学部から進学して2年で修了するのと、一度教員になり1年で修了するのとではどちらがいいですか？

A. 学部から進学する場合と異なり、一度教員になり身分を有しながら大学院に進学する場合、所属機関の許可が別途必要になります。また、カリキュラム的には新卒生と現職教員の実地研究の内容は変わります。

Q. 乳幼児教育について学んでいる方はいますか。

A. 幼児教育についての専門職性を高めるためのコースである子ども共育サブプログラム（幼児教育）は複数の在籍生がいます。また、現在すべてのサブプログラム、分野に在籍生がいます。

Q. 奨学金について知りたい。

A. 奨学金については、学生支援課奨学支援担当係の HP

(https://park.saitama-u.ac.jp/~student_support/shougaku/) に詳細がございます。

そちらをご確認ください。

- Q. 埼玉県立高校への就職を考えているのですが、埼玉大学大学院へ行くメリットがあればお聞きしたいです。
- A. 埼玉大学大学院では、実地研究の実習校として埼玉県内の高校で実習を行い、雰囲気を感じ取ったり、経験を積んだりすることができます。
- Q. 埼玉県以外での教員志望ですが、教員採用試験での二年間の採用猶予の制度はありますか。
- A. 採用候補者名簿登載については、各都道府県の教育委員会に確認してください。採用猶予制度があれば各都道府県・政令指定の教員採用募集要項に猶予の条件記載があるはずです。
- Q. 入試を受ける前に指導教員の方へ一言メールや挨拶をする場合があると思いますが、教職大学院の場合、その必要は特にはないですか。
- A. 本学教職大学院では、その必要はありません。入試の面接時に特に指導を受けたい教員がいれば相談に応じます。
- Q. 現役院生の教員への就職率は高いですが、民間企業等へ就職しようとは、入学するときや学んでいる途中で思うことはないですか？
また、民間企業等へ就職することは推奨されていないですか？
- A. 専門職大学院ですので、ほとんどの学生が教員になるために本学教職大学院に学びにやってきます。
- Q. 大学院生の1日（1週間）のスケジュールを知りたいです。
- A. 大学院生は1週間のなかで授業やゼミ、非常勤講師など様々な活動を行っています。後日、HPに院生の1日（1週間）のスケジュールについて掲載する予定です。

(2023/06/16 現在)